





「表現者たち」

校長 三和聖徳

去る9月18日、県人会主催の「高校生のための講演会」において、俳優の坂本三成さんを講師にお招きし、ご講演をいただいた。坂本さんは、

本校卒業生であり、舞台、映画、テレビドラマなど、俳優の世界で幅広く活動している。講演内容は、高校卒業からいかにして現在の俳優の地位まで上り詰めたのか、ということであつたが、それが実にドラマチックかつダイナミックで興味深かつた。高校卒業後に野球を大学でも続けようとしたが叶わず、レーサーを志したこと。ひょんなことから留学を思い立ち、一念発起してアメリカの大学院に入学したこと。（し

かも、名門アイビー校のコネル大学！）その

卒業際に著名なプロデューサーと知り合い、舞台に出演するようになったこと。そしてアメリカで経験を積んで帰国し、現在に至ること。

このように坂本さんの人生の足跡を羅列してみると、その時々の僥倖を紡いだ結果のようにも見えるが、そんなことは決してない。何の脈絡もなくビッグネームと知り合えたり、何の努力もなく突然英語が流暢にしゃべることができたりするわけはない。その裏にはおそらく、の血の滲むような努力、そして類いまれな決断力、行動力、コミュニケーション力があつてのことである。坂本さんの講話が秀逸だったのは、

そのように語られる華やかなエピソードの行間に、地道な努力があつたことを、特に語らずとも文脈をなぞることで、そつと理解できるよう

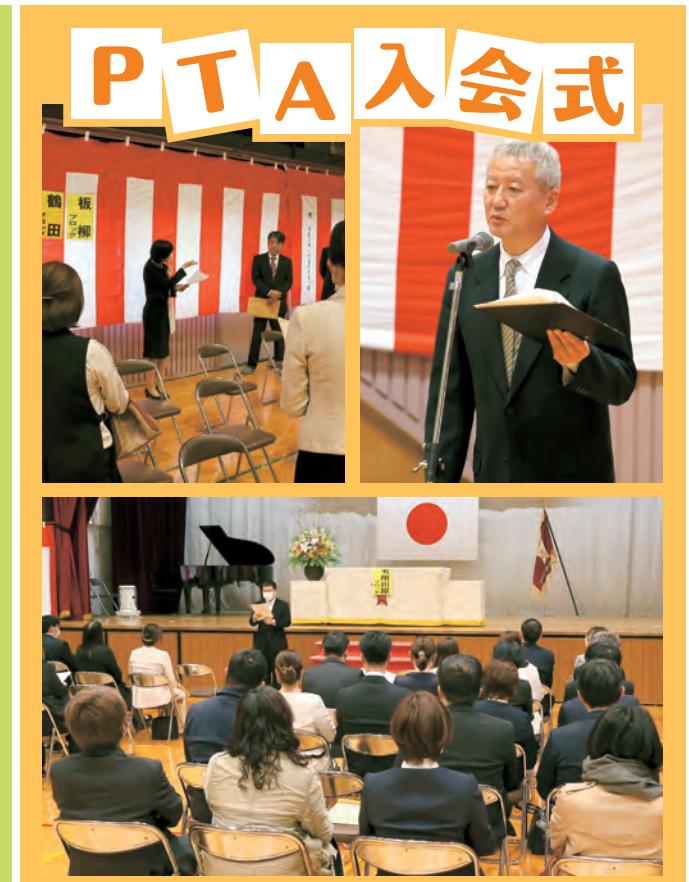
鳥の優雅さを語つてはいるが、言下では水中の

足かきの必死さをそれとなく伝えているということだ。

また11月4日には関東幾代ヶ丘同窓会が開催された。今年は関東支部創立50周年ということもあり、総勢100名ほどの参加者があり盛会であった。その中で記念コンサートが、隠岐彩夏さんをお迎えして開かれた。隠岐さんもまた本校卒業生であり、多くのコンサートでソリストを務める日本を代表するソプラノ歌手である。コンサートでは「待ちぼうけ」など3曲を披露した後、アンコールでブッチャーニの「私のお父さん」を熱唱し、見事な歌声に拍手が鳴りやまなかつた。

隠岐さんの歌は圧倒的であった。聴衆を引き付ける凛とした、清冽な感じ、それと同時に私が抱いたのは、どこか穏やかな温かみのある感概である。この心を搖さぶられるものは一体何であるか、を考えてみた。その歌はおそらく彼女がこれまで歩んできた人生の中の様々な経験が投影されているものと思う。それが歌に幅や奥行きを生み出しているのだろう。そして自分もまた今まで人生を重ね合わせて聴く中で、回顧や郷愁が自ずと湧き上がってきたのだと思う。この歌声はぜひとも生徒たちにも聞かせたいものだ。

このように本校では優れた傑物を輩出している。だから在校生もゆくゆくはこのような立派な人財となりうる素地がある。生徒諸君の中からいつの日か、彼らのような素晴らしい表現者が現れることを願つてはいる。



はるにれ



「不撓不屈」

PTA会長 野崎 崑

日頃より、五所川原高等学校PTA活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。五所川原高校PTA会長の野崎です。保護者の皆様の温かい支えのもと、生徒たちは日々の学びや活動に真摯に取り組み、充実した高校生活を送っています。PTAは、学校と家庭をつなぐ架け橋として、生徒たちの健やかな成長を支える重要な役割を担つております。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

今年度も、五所川原高校では学業・部活動・地域との交流など、さまざまな面で生徒たちが活躍しております。中でも、地域の伝統行事である「五所川原立佞武多祭り」への参加は、生徒たちにとって非常に意義深い経験となりました。巨大な立佞武多を運行するという迫力ある活動の中で、地域の方々との交流や協働の大切さを学び、郷土への誇りを育む機会となつたことは、PTAとしても大変嬉しく思つております。保護者の皆様にも、準備や運営面で多くのご協力をいただき、改めて感謝申し上げます。

立佞武多への参加は、単なる行事ではなく、地域文化の継承と若者の社会参加を促す貴重な場です。生徒たちが自らの手で地域の一員として役割を果たすことで、責任感や連帯感が育まれ、学校教育では得がたい学びが生まれます。こうした活動を支えるためにも、PTAとして今後も積極的に関わっていきたいと考えております。

また、令和7年6月には青森県PTA連合会むつ市大会が開催され、私も本校PTA代表として参加いたしました。県内各地のPTA関係者が一堂に会し、教育環境の現状や課題、保護者の役割について意見を交わす貴重な機会となりました。講演や分科会では、地域ごとの特色ある取り組みや、保護者の関わり方の多様性について学ぶことができ、今後の本校PTA活動にも活かしていきたいと感じてお

きました。五所川原高等学校PTA活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。五所川原高校PTA会長の野崎です。保護者の皆様の温かい支えのもと、生徒たちは日々の学びや活動に真摯に取り組み、充実した高校生活を送っています。PTAは、学校と家庭をつなぐ架け橋として、生徒たちの健やかな成長を支える重要な役割を担つております。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

今年度も、五所川原高校では学業・部活動・地域との交流など、さまざまな面で生徒たちが活躍しております。中でも、地域の伝統行事である「五所川原立佞武多祭り」への参加は、生徒たちにとって非常に意義深い経験となりました。巨大な立佞武多を運行するという迫力ある活動の中で、地域の方々との交流や協働の大切さを学び、郷土への誇りを育む機会となつたことは、PTAとしても大変嬉しく思つております。保護者の皆様にも、準備や運営面で多くのご協力をいただき、改めて感謝申し上げます。

PTA活動は、単なる行事の運営だけでなく、保護者間のつながりを深め、学校との連携を強化する場でもあります。経済的な不安が広がる中であっても、子どもたちが安心して学べる環境を守るために、私たち保護者ができることは少なくありません。例えば、進路情報の共有、家庭での学習支援など、身近なところから協力し合える仕組みを整えていくことが求められています。

今年度も残り半分を迎え、生徒たちはそれぞれの目標に向かって日々努力を重ねています。私たち保護者も、学校と連携しながら、子どもたちの挑戦を温かく見守り、支えていきたいと思います。今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に三年生の皆さんの目標が達成できるよう心からお祈りしています。表題にある不撓不屈の精神で頑張って下さい。最後まであきらめなければきっと夢を叶えられますので。

一方で、今年は全国的に物価高騰や経済不安が続いているおり、家庭の負担も少なからず増していることと思います。日経平均株価は一時50000円の大台に迫りましたが、一部の大企業の利益が出ているだけで日本を支えている中小企業は伸び悩んでいるのが現状です。このように、教育にかかる費用や日常生活の中での支出が重く感じられる中、学校生活に必要な支援をどのように維持していくかは、私たちPTAにとっても大きな課題です。こうした状況だからこそ、保護者同士が情報共有し、支え合える関係づくりがより重要になつてきます。

9月20日(土)にPTA校外研修会がありました。今年度の参加は26名で、大型観光バスで予定時刻に学校を出発しました。当日は曇り空から小雨、その後は本格的な雨という天候でしたが、そんな天気も吹き飛ばすほど皆さん楽しんでいた様子が見受けられました。最初に十和田現代美術館へ行きました。様々なアーティストの個性的で素晴らしい現代アートの作品があり、4m超えの「スタンディングワーマン」はまさに圧巻でした。皮膚のしわの感じや爪が本物と変わらないリアルさで、思わず見入ってしまいました。数々の作品を見て回り、あつという間に美術館出発の時間に

PTA研修旅行記

なり、次の八食センターへ向かいました。

八食センターへ到着した時は、ちょうど昼の時間帯で、週末という事もあって中はとても賑わっていました。各自それの場所で昼食をとり、その後は市場内を見て回りました。新鮮な海産物やスイーツ、お土産店など活気のある場所でしばらく過ごしました。各社では、海島神社へ行きました。神社では雨が本格的に降り出し、傘を差しての参拝となりましたが、バスガイドさんの説明では神社を3周してから参拝すると運が開けるとの事で、雨の中3周して境内へ進み参拝しました。こうして今年度の研修旅行も無事に終わり、雨天とはなりましたがとても楽しい思い出の1日となりました。



委員会活動

今年度の各委員長は、こちらの方々です。各委員会の活動を紹介していただきました。



健全育成委員長
齋藤美代



研修委員長
山形裕子



広報委員長
田村優美子

本年度、健全育成委員長を務めてさせていた
だいております齋藤と申します。
日頃より「保護者による挨拶運動」をはじめ、
様々なPTA活動をしていくうえで、保護者の
皆様および先生方には多大なるご協力を賜り、
心より感謝申し上げます。

私は今までPTA活動に触れたことがなかつ
たのですが、鶴田八幡宮や板柳花火大会の巡回
活動では、他校の保護者の皆様と交流しながら
巡回活動に取り組むことができ、大変有意義な
時間となりました。

中でもたちねぶた運行では、生徒の皆さんや先
生方、保護者の皆様のご尽力により、全員が一
丸となって無事に終えることができ、素晴らしい
思い出となりました。

PTA活動を通じて、人の役に立てる喜びや
学びの機会を得られていることに、日々感謝し
ております。

今後も子どもたちの健やかな成長と、五所川原
高校の発展のため、微力ながら尽力してまいり
ます。どうぞよろしくお願ひいたします。

『アチ旅行で、リフレッシュ。最高の気分転を
してみませんか。』これは私が研修旅行に参加
してみてひらめいたキャッチフレーズです。日
常を離れて、手軽に旅行気分を満喫できます。
まだの方、ぜひ来年お勧めします。

今年度の研修旅行は、九月二十日でした。十
和田美術館、八食センター、蕪島という旅程で
す。五感を刺激する豊かな時間でした。

なんと、蕪島では、社殿の周りを三周すると
「開運できる」と伝えられています。こんなと
き、私たち親にできる」とと云うば何でしょ。
ママ友&パパ友団が一致団結し、雨一モノマケ
ズ、傘を差し差し、願いを込めて回りました。

五高の受験生みなさんの開運を心から願つて。
これから先、それぞれの道を選択し歩んでいく
子ども達が、どうぞ運に恵まれ幸せに進んでい
けますようにと祈り、和気あいあいと三周回つ
てみると、心も軽やかになりました。最高の気
分転換でした。

今年度、広報委員長を務めさせていただきます田
村と申します。広報委員会では、年二回の「はるに
れ」を発行するための編集・発行作業を行っており
ます。年二回の発行と言う限られた機会に学校行事
や生徒活動、PTA活動等を学校関係者は元より、
多くの方々に興味を持つて読んで頂けるようにする
には、どんな内容がいいか、顧問の先生に「協力を
頂き、委員の皆さんで活発に協議しながら作業を
進めております。「いかに多くの方に五所川原高校
を知つてもらい、この高校に入学したいなあ（入学
させたいなあ）と感じてもらうことができる誌面づ
くり」を広報委員会の共通認識として、掲載する写
真や寄稿内容、トピックス等、限られた誌面をフル
活用し、広報づくりを進めております。「はるに
れ」は、東北地区高等学校PTA連合会広報誌コン
クールにおいて、令和5年度は優良賞、令和6年度
は優秀賞と大変高い評価を得ています。さらに今回
は100号発行と言う歴史ある広報誌の作成に携わ
る者として、プレシャーを感じる部分もあります
が、委員の皆さんと協力しながら、今後もより良い
誌面づくりに励んでいきたいと考えておりますので、
これからも「はるにれ」をよろしくお願いします。

はるにれ

各学年部会

今年度の学年部会長はこちらの方々です。皆さんからご挨拶をいただきました。

PTA活動への誘い

一学年部会長 齊藤正明



「はるにれ」の記念すべき100号一を、皆様の皆様、今年度1学年部会長を務めさせていただいております齊藤正明と申します。

保護者の皆様には、日頃からPTA活動への御理解と御協

力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

私も微力ではございますが、生徒の皆さんの健やかな成長を

支える一助となるよう、誠心誠意努めてまいりますので、ど

うぞよろしくお願い申し上げます。

さて、4月7日に行われた入学式から半年が過ぎました。そ

の間に学年部会が2回行われ、文理選択や進路に係わる説明が

ありました。

私が大学受験していたころとは、ずいぶんと様変わりしており、

非常に興味深く聞くことができました。

自身を振り返ってみると、高校に入る前からの目標があつた

ことから進学先について特に悩んだことがなかったので、志望

校の設定の仕方などは大変参考となりました。

このような機会をつくってくれた先生方に感謝申し上げます。

ところで、参加できればとも有意義な学年部会ですが、そ

の日程は主に学校と私の都合により決まってしまうため、仕事

や家庭の事情などで参加が難しい方が多いと思います。

しかし子供の将来を考えたとき、やはり学校と家庭の両方が

しっかりと支えていくことが必要で、そのためには学校と家庭

が互いに情報共有していくことが必要になるかと思います。

どうか保護者の皆様には、生徒たちがどの進路を選ぶにし

ても悔いが残らないようになりますように、学年部会や懇親会などのPTA活動への積極的な参加を通じて情報共有していただき

ます。

また今後ともご協力の程よろしくお願い申し上げます。

次の一步に向かって

一学年部会長 桑田剛俊



日頃より、PTA活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。昨年度に引き続き、学年部会長をお預かりしております桑田と申します。

このたびの第1回2学年部会には所用のため出席が叶わず、皆さまと直接お会いできませんでしたことをお詫び申し上げるとともに、改めまして本誌を通じて挨拶申し上げます。

さて、2学年の生徒たちは受験を見据えた大切な時期を迎えています。志望校の選定や進路実現に向

け、日々の学習や模試、部活動に一生懸命取り組む姿には、頼もしさと確かな成長を感じ、私たち保護者も励まされる思いでございます。

これから的一年は、努力が形となる喜びを感じる一

方で、不安や迷いに直面することもあるかもしれません。そうした時こそ、小さな変化や頑張りを見つけて

声をかけることが大切であり、温かい言葉が子どもたちに自信を与え、次の一步を後押しする力になると信じております。

さて2025年7月、巷では大災害が起り未曾有の惨事が起ると不安が煽られていましたが、それも杞憂に終わり、私も今まで無事生き永らえていました。しかし振り返れば様々な出来事がありました。令和の米騒動からトランプ関税、物価高騰や与党再編、熊被害やドジャースのワールドシリーズの連覇等、我々を取り巻く環境は2重3重に渦巻いておりある意味今も常に未曾有の事態にござるされながら不安定な日々を過ごしています。

私たち保護者も子どもたちと同じ気持ちで寄り添い、学校や先生方と連携を深めながら、一人ひとりの成長を温かく見守つてまいりたいと存じます。

結びに、子どもたちがそれぞれの目標に向かって努

め、学校や先生方と一緒に気持ちは寄り添い、成長を温かく見守つてまいりたいと存じます。

そして来年2026年は3年生にとって確実に人生

の転機が起ります。今までの環境が大きく変わり春

にはそれぞれの選んだ道で、素晴らしい歩みが始ま

ります。そうなれるよう心から願っています。

みんなけつぱれ!

2026年春

三学年部会長 川浪善嗣

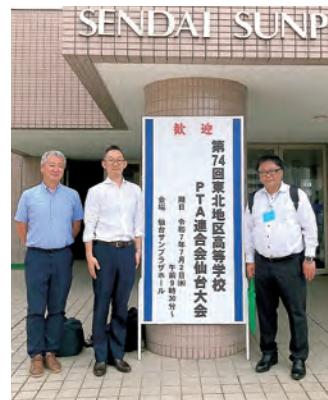


東北地区
高等学校
P T A 連

仙台大会

東北大会に参加して

涉外主任 川口 智



7月1日㈫～2日㈬ 仙台サンプラザホールにて行われた標記大会に県高P連会長 高橋尚裕さん、2学年部会長 桑田剛俊さんと3人で参加してきました。大会テーマは「見つけよう個を活かす時代のPTA活動～一緒に探しませんか？多様性の時代にできること～」でした。最近ともすればPTAは批判の対象になりますが、PTAも時代に合わせて変えなければならない事がたくさんあります。そのことを考えるよい機会になりました。

記念講演はJAXA「はやぶさ」のプロジェクトマネージャーとして有名な川口淳一郎教授でした。演題は「やれる理由こそ着想を生む～「はやぶさ」「はやぶさ2」を完遂させた力～」でした。教授は弘前市出身なのになぜ宮城大会で講演するのか？と思いましたが2021年から1年間東北大の教授だったとの講演を頼まれたようです。（青森県の偉人を盗られた感じがして正直ちょっと残念な気がしました）

講演内容はJAXAがいかに低予算で途方もないミッションを成功させたかと語っていました。JAXAは頭のネジが外れた奇人、変人、天才の集まりらしいです。宇宙開発に邁進している天才といえば近頃ではXのイーロンマスク、日本だとホリエモンやZONの前澤友作社長、古くはV2号のフォンブランが思い浮かびます。きっとJAXAはそのような方々の集まりなのでしょう。教授はプロジェクトマネージャーとして奇人変人をどのように使い不可能を可能にしていったのかを具体的に解説してくれました。人は制限が多いほど知恵を振り絞り考えるものです。人材の多様性を尊重し、組み合わせることでミッションを成功させていくのが良い組織だと言っていました。

結論・本校PTAも多様性を認めながらノベーションしていくのがいいと思いました。

国
学校
A
会
全
高等
P
連

三重大会

PTAでつながる学びの輪～
全国高P連三重大会に参加して

青森県高等学校PTA連合会会長
五所川原高等学校PTA顧問
高橋 尚裕

8月18日・19日の函田、三重県津市で開催された「全国高等学校PTA連合会2025三重大会」に、青森県からは約100名のPTA会員が参加しました。五所川原高校からは、私のほか桑田副会長、川口先生が参加されました。

【分科会】では、PTAラジオDJ・レモンさんの講演を拝聴しました。

「PTAを持続するには、楽しんでいる背中を子どもや仲間に見せること。そして、やり切る覚悟を持つこと。」という言葉が印象的で、改めて活動の原点を見つめ直す機会となりました。講演後には気軽に写真撮影やサインにも応じてください、その温かいお人柄に感動しました。講演後には「We are 親戚」というキャッチフレーズのとおり、心の距離がぐっと近づく時間となりました。

【記念講演】では、井村屋グループ会長・中島様が登壇。

大学時代の挫折やパート勤務を経て社長に就任された経験から、「感謝を忘れないこと」「夢を持ち続けること」の大切さを語られました。逆境の中でも前進し続ける姿勢に深く心を打たれ、どちらの講演も、「心の扉をノックされる」ような貴重な学びの時間となりました。夜は恒例の「青森交流会」。青森県からは約56名が集い、田名部会会長(八工大一高)の呼びかけで文部科学省の方々も参加。笑顔と交流の輪が広がり、青森の絆と温かさを改めて感じたひとときとなりました。

先日の県PTA合同研修会で、東京大学の鈴木教授が「今の時代は三度学び直しが必要」とお話しされていました。

PTAは、大人にとって最も身近な「学びと交流の場」です。全国大会に限らず、皆さんにもPTA活動を通して共に学び、新たなつながりを築いていたたなければと思います。私たちは、子どもたちに「たくさん学び、たくさん友達をつくる」ことを願っています。だからこそ、まずは保護者と先生が学び、つながり合う姿を見せてほしい」と願っています。



NEW FACE

Hello! My name is Maria Vargas. I am very happy to introduce myself as the new Assistant Language Teacher at Goshogawara High School. I am excited to meet everyone and to help you study English. I hope we can learn from each other and have fun together.

I am from Florida, in the United States. I grew up in a small town called Haines City. It is about 30 minutes from Walt Disney World.

My family is from Puerto Rico, a small island in the Caribbean. Puerto Rico is famous for its beautiful beaches, music, and food like mofongo (a dish made with plantains) and the piña colada (a pineapple and coconut blended drink). Because of my family and where we are from, my first language was Spanish. Once I went to school, I learned English, and now I am also studying Japanese. For college, I went to the University of South Florida, where I studied Japanese Language and Culture. After I got my bachelor's degree, a few years later, I got a master's degree in Teaching English as a Second Language and Linguistics (the study of language). When I was in university, my Japanese teacher told me about the JET Program. From that time, I wanted to come to Japan to teach English. Now, I am so happy to finally be here.

I have many hobbies and interests. One of my biggest hobbies is dancing. When I was in high school, I joined musical theatre and dance. I learned tap, jazz, and contemporary dance. When I went to college, I joined a hip-hop dance team. We had competitions with other hip-hop dance teams from different schools. I also enjoy dancing salsa, bachata, and merengue with my family. Another hobby of mine is singing. I really love musicals, so I often sing songs from shows like Les Misérables, Hamilton, and Wicked. My favorite song to practice recently has been "On My Own" from Les Misérables. I also enjoy listening to music in my free time. Some Japanese artists I like are Fujii Kaze and Ichiko Aoba, and I often listen to their songs when I want to relax or have a good mood.

When I have free time, I like to read. I read romance and mystery

こんにちは！私の名前はマリア・バルガスです。五所川原高校の新しいALTとして自己紹介できることをとても嬉しく思います。皆さんにお会いし、英語の勉強を手伝うことができてわくわくしています。お互いから学び合い、一緒に楽しめたらしいなと思います。

私はアメリカのフロリダ出身です。私はハイインズシティという小さな町で育ちました。ウォルト・ディズニー・ワールドから約30分です。私の家族は、カリブ海の小さな島、プエルトリコの出身です。プエルトリコは、美しいビーチ、音楽、モフォンゴ（オオバコを使った料理）やビニャコラーダ（パイナップルとココナッツをブレンドした飲み物）などの食べ物で有名です。私の家族と出身地により、私の母国語はスペイン語でした。学校に通ってから英語を学び、今は日本語も勉強しています。

大学は南フロリダ大学に進学し、日本語と日本文化を学びました。学士号を得た後、数年後、第二言語としての英語教育と言語学（言語の研究）の修士号を取得しました。大学時代、日本語の先生にJETプログラムのことを教えてもらいました。その時から、日本に来て英語を教えたいと思いました。今、ようやくここに来ることができてとてもうれしいです。

趣味や興味はたくさんあります。私の最大の趣味の1つはダンスです。高校生の頃、ミュージカルとダンスに参加しました。タップ、ジャズ、コンテンポラリーダンスを学びました。大学に進学した時、ヒップホップダンスチームに入りました。私たちは、さまざまな学校の他のヒップホップダンスチームと競争しました。家族と一緒にサルサ、バチャータ、メレンゲを踊るのも好きです。

私のもう一つの趣味は歌うことです。ミュージカルが大好きなので、レ・ミゼラブル、ハミルトン、ウィキッドなどのショーの曲をよく歌います。最近練習して一番好きな曲は、レ・ミゼラブルの

books, but I also enjoy reading from Webtoons. Sometimes, I like to paint sunsets. I also enjoy building puzzles and watching movies. The most recent movie I watched was Jurassic World: Rebirth.

Food is another one of my favorite things. My favorite food is tacos and my favorite drink is matcha latte. When I visited Uji in Kyoto earlier this year, I had one of the most delicious matcha lattes I've ever tasted. I also like to visit cafés and try different drinks and sweets. Since I was a child, I have liked Japanese culture. When I was young, I watched Pokémon, Dragon Ball Z, and Naruto on TV, but I did not know they were anime. Later, in high school, I started to watch anime like Ouran High School Host Club, Tokyo Ghoul, Free!, and Attack on Titan. Recently, I have enjoyed watching Demon Slayer and Jujutsu Kaisen. I also love Studio Ghibli films. My favorite is Spirited Away. Growing up, I was a huge Hello Kitty fan, collecting all kinds of items for my room and school.

In the future, I have many dreams. One dream is to teach English at the university level. I am also interested in translation and interpretation. Because I can speak both Spanish and English, I often helped people who could not understand each other. I want to study more Japanese and maybe get a certificate so I can do translation work. I also want to help students who want to study abroad to prepare for English tests like TOEFL or TOEIC. Another dream of mine is to perform in a musical. Some of my dream shows are Hamilton, Hadestown, In the Heights, and Wicked.

I am very happy to be at Goshogawara High School. I want to share my culture with you, and I also want to learn about Japan from you. Please feel free to talk to me about American culture, English, Spanish, or even anime, books, and movies. I hope we can have many good experiences together this year.



「On My Own」です。また、自由時間に音楽を聞くのも楽しんでいます。好きな日本のアーティストには藤井風さんや青葉市子さんなどがあり、リラックスしたいときや気分を良くしたいときによく聴きます。

時間があるときは読書が好きです。ロマンス本や推理本も読みますが、ウェブトゥーンで読むことも楽しんでいます。時々、夕日を描くのが好きです。パズルを組み立てたり、映画を見たりすることも好きです。私が最近観た映画は『ジュラシック・ワールド：リバース』でした。

食べ物も私の好きなものの1つです。好きな食べ物はタコスで、好きな飲み物は抹茶ラテです。今年の初めに京都の宇治を訪れたとき、今まで味わった中で最もおいしい抹茶ラテを飲みました。カフェに行って、さまざまな飲み物やスイーツを試すのも好きです。

子供の頃から日本の文化が好きでした。幼い頃、テレビでポケットモンスター、ドラゴンボールZ、NARUTO-ナルトを見していましたが、アニメだとは知りませんでした。その後、高校の時に桜蘭高校ホスト部、東京喰種トーキョーグール、フリー、そして進撃の巨人のアニメを見始めました。最近は鬼滅の刃と呪術廻戦を楽しんでいます。スタジオジブリの映画も大好きです。私のお気に入りは千と千尋の神隠しです。子供の頃、私はハローキティの大ファンで、部屋や学校のためにあらゆる種類のアイテムを集めました。

将来、私にはたくさんの夢があります。夢の1つは、大学レベルで英語を教えることです。翻訳や通訳にも興味があります。スペイン語も英語も話せるので、互いに理解できない人を助けることもよくありました。もっと日本語を勉強して、翻訳の仕事ができるように資格を取得したいと思っています。また、留学を希望する学生がTOEFLやTOEICなどの英語テストの準備をする手助けをしたいと思っています。私のもう一つの夢は、ミュージカルに出演することです。私の夢の番組には、ハミルトン、ハデスタウン、イン・ザ・ハイツ、ウィキッドなどがあります。

五所川原高校にいられてとても幸せです。私の文化を皆さんと共有したいし、皆さんから日本についても学びたいと思っています。アメリカの文化、英語、スペイン語、さらにはアニメ、本、映画についても気軽にお話ししてください。これから一年一緒に良い経験をたくさんできたらいいなと思います。







○ 進路指導の体制について ○

進路指導部主任 瓜田 敦也



本校の進路指導について【本校全日制グランドデザインより】

アドミッション・ポリシー（求める生徒像）の1項目

知的探究心と高い学習意欲をもち
自己の進路実現のために粘り強く努力を続ける生徒

本校の教育活動
を経て

グラデュエーション・ポリシー（目指す生徒像）の1項目

豊かな知性と教養を兼ね備え社会の発展を担うことができるグローカルな人財

基本的な学習習慣を身につける

将来に渡って学び続けるには、高等学校で養うべき基礎学力や学習習慣はとても重要です。受験で合格を勝ち取ることがゴールではなく、むしろスタートラインであると伝えています。受験を通じて、学習習慣を確立し、計画的な実行力など社会で有意義に生きていくための能力を育成しています。

- ・小テストや朝学習によるルーティンワーク作り …… **学習習慣づくりの伴走**
- ・適切な課題学習の工夫 …… **課題の量や期限を調整しつつ、自分で学習する力を育成**

入学したてのときは、学習習慣の身につき方に差がありますから、まずは高校生として、受験生としてどれ位の分量をやるべきなのかを知ってもらうために小まめに課題提出を求める教科が多いです。学年が進むにつれて、長期的な課題提出に切り替えて計画する力を伸ばすように各教科と調整しながら進めています。

学科・文理選択→進路志望の明確化・学習意欲の向上

日本の大学入試システムでは大学進学を目指す上で文理選択は大きな節目となります。そして、**進路志望の明確化が学力向上には不可欠**な要素です。

- ・まなび未来PASS（適性検査）…… 入学してすぐ実施して夏休みに解説会も行いました。自分の適性を知ってもらう資料に活用します。機会がありましたらお子さんといっしょに目を通して見てください。
- ・12年のうちにオープンキャンパスや体験活動に参加することを推奨 …… 3年生になってから慌てて行くのではなく2年生までに自分のやりたいことや適性を明確化することが理想です。それがいわゆる“やる気”につながっていきます。
- ・“**偏差値5刻みのダイヤモンド型志望校設定**”実現に向けた活動と学習

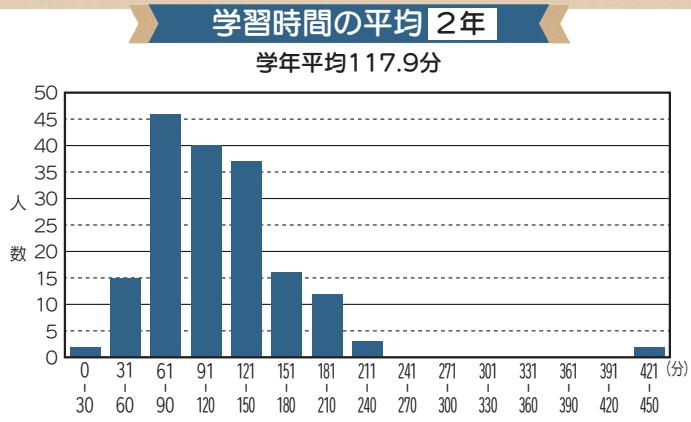
志望校の設定の仕方はとても大切です。具体例としては

	希望分野(2) 医工学系	希望分野(1) 医療放射線	希望分野(3) 他の医療系		希望分野(2) 経済・経営	希望分野(1) 法 学	希望分野(3) 地域社会
チャレンジ校		志願順位① 東北大・医・ 保健・放射線		チャレンジ校		志願順位① 新潟大・法学	
実力相応校	志願順位③ 新潟大・工・ 医工学分野	志願順位② 弘前大・医・ 放射線	志願順位④ 弘前大・医・理学療法 弘前大・医・作業療法	実力相応校	志願順位③ 弘前大・ 人文社会・ 社会経営	志願順位② 福島大・ 行政政策学類	志願順位④ 北海道教育大・ 国際地域・ 地域協働専攻
安全校	志願順位⑤ 弘前大・理工・ 機械科学 秋田大・理工・ 生命科学	志願順位⑦ 私立大の 放射線学科	志願順位⑥ 弘前大・医・ 看護 青森県立保健大・ 健康科学・看護	安全校	志願順位⑤ 釧路公立大・ 経済・経済	志願順位⑦ 岩手県立大・ 総合政策	志願順位⑥ 青森公立大・ 経営経済・ 地域みらい

このように偏差値は5刻みで自分の一番やりたい分野とそれに似たような別分野を考えることで自分の可能性を広げることができます。模擬試験の志望校記入も最大8校まで書くことができますのでこのようなダイヤモンド型で設定できると模擬試験の合格可能性判定も最大限活用できると思います。

令和7年度 第1回学習時間調査集計結果

調査期間 令和7年5月8日(木) ~ 14日(水)



遅くなりましたが、今年度第1回目の学習時間調査の結果をまとめました。新年度最初の考査直前の7日間で調査したため学習時間が長くなることが期待されましたが、1・2年では平均して約2時間弱、3年生で2時間40分程度の学習時間となっております。

昨年度と今年度の学習時間を比較してみました。

2年生は、2時間未満の人が60% (昨年度は52%) に増加し、2時間以上学習している人が、40% (昨年度は46%) に減少しました。

3年生は、2時間未満の人が、37% (昨年度は56%) に減少し、2時間以上学習している人が52% (昨年度は37%) と大幅に増加しています。

受験を目指す高校生が、どれくらい家庭学習時間を確保する必要があるかを調べてみました。

1年生は1日に2時間。平日に2時間勉強できない人は、土日で調整。

2年生では、平日1.5時間~できれば3時間の学習時間の確保が望ましい。

3年生は、夏休みに入って以降は、平日5時間。土日は、6~8時間の学習時間の確保が一般的です。

比較してみると、本校生徒の学習時間は圧倒的に少ないことがわかります。いきなり学習時間を増やすことは難しいと思いますので、学習習慣が身につくまでの日々の努力が重要です。

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1年	142.5	138.5	120.0	132.0	160.1	160.0	104.2	129.7	110.5
2年	157.3	126.8	136.7	151.3	177.8	154.9	110.4	127.7	117.4
3年	178.3	152.4	143.9	180.6	160.9	181.0	153.7	162.9	162.4
国公立合格者数	106	70	73	108	81	108	98	98	
卒業者数	193	193	196	194	188	188	156	159	
割合	54.9	36.2	37.2	55.7	43.1	57.4	62.8	61.6	

※各学年の数字の単位は分

※割合は 国公立合格者数/卒業者数 の割合 (%)

令和7年度 前期PTA・PTA後援会会務報告

月	日	内 容	場 所
4月	7日(月)	1学年PTA入会式	本 校
	11日(金)	第1回三役会・第1回役員会	本 校
	18日(金)	高P連西北地区協議会 第4回三役会・役員会	五所川原工科高校
	20日(日)	PTA三委員会組織会 (各第1回委員会)	本 校
		PTA・PTA後援会総会	本 校
	25日(金)	PTA懇親会	フォレストブルー
5月	16日(金)	高P連西北地区協議会総会	プラザマリュウ五所川原
	30日(金)	青森県高P連総会	アッブルパレス青森
6月	10日(火)	高P連西北地区健全育成委員会 第1回理事会	木 造 高 校
	12日(木)	高P連西北地区研修委員会 第1回理事会	五所川原農林高校
	14日(土)	高P連むつ大会	下北文化会館
	18日(木)	3学年PTA①	本 校
	25日(木)	広報誌づくり研修会	青森県総合社会 教育センター
	28日(土)	2学年PTA①	本 校
7月	1日(火)	東北高P連仙台大会(-7/2)	仙台サンプラザ ホール(仙台市)
	5日(土)	保護者による挨拶運動①	本 校
		1学年PTA①	本 校
	12日(土)	五高第2回研修委員会	本 校
		五高第2回広報委員会	本 校
8月	23日(木)	高P連西北地区協議会 第1回三役会・役員会	五所川原農林高校
	4日(月)	五高立佞武多3学年 (PTA・健全育成委員)	市内運行コース
	6日(火)	五高立佞武多1学年 (PTA・健全育成委員)	市内運行コース
	7日(木)	五高立佞武多2学年 (PTA・健全育成委員)	市内運行コース
	8日(金)	五高立佞武多同窓会 (PTA・健全育成委員)	市内運行コース
		五高立佞武多PTA同窓会合同反省会	フォレストブルー
9月	21日(木)	全国高P連三重大会 (-8/22)	津市産業スポーツ センター(津市)
	19日(金)	第1回高P連単位PTA会長会議	アッブルパレス青森
		1学年PTA②	本 校
	20日(土)	五高研修委員会校外研修会	十和田現代美 術館 八食セン ター 薫島神社
10月	25日(木)	県高P連健全育成・研修委員会合 同研修会	青森県社会教育センター
	8日(木)	高P連西北地区協議会研修会	プラザマリュウ 五 所 川 原
		五高研修委員会校内研修会	プラザマリュウ 五 所 川 原

PTA・PTA後援会今後の予定

月	日	内 容
11月	1日(土)	2学年PTA② 保護者による挨拶運動②
	5日(水)	県高P連進路研修会
	14日(金)	PTA第2回三役会・中間監査
	28日(金)	PTA報誌『はるにれ』発行
	10日(水)	高P連西北地区協議会第2回役員会・情報交換会
12月	10日(火)	高P連西北地区研修委員会第2回理事会
	12日(木)	五高PTA研修・健全育成・広報委員会合同反省会
	20日(金)	健全育成委員会五所川原ブロック第2回理事会
	27日(金)	PTA広報誌『はるにれ』発行
2月	9日(月)	PTA・PTA後援会第3回三役会・第2回役員会
	18日(水)	高P連西北地区協議会第3回三役会・役員会
	31日(火)	PTA・PTA後援会監査

令和7年度 PTA・後援会役員

校 長	三 和 聖 徳	
顧 問	高 橋 尚 裕	青森県高等学校PTA連合会会長
会 長	野 崎 巍	
副会長	川 浪 善 嗣	3学年部会長
〃	桑 田 剛 俊	2学年部会長
〃	齊 藤 正 明	1学年部会長
〃	齋 藤 美 代	健全育成委員長
〃	山 形 裕 子	研修委員長
〃	田 村 優 美 予	広報委員長
〃	鈴 木 勝	教頭
会 計	渋 谷 千 津 子	
〃	小 野 厚	
監 事	三 戸 靖 史	3学年監事
〃	前 田 輝 美	2学年監事
〃	川 浪 薫	1学年監事

